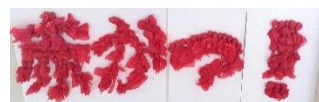


学校教育目標

志を持ち、心豊かでたくましく、よく学び考える 妹背牛の子



もせうし小だより



3年生作品～運動会の紅白応援幕
※てるてる坊主でできています

妹背牛町立妹背牛小学校 学校だより 令和8年 6月 30日発行 No.4

発行：林 努 文責：穂山 拡希

運動会を終えて

校長 林 努

先日の運動会では、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただき、温かいご声援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

運動会に向けて、子どもたち一人ひとりが目標を持ち、仲間と力を合わせながら練習や準備を重ねてきました。当日も、競技や応援、係活動など、それぞれの場面で自分の役割を果たそうとする姿がたくさん見られました。

1・2年生の運命競争『ダンスでゴー!! 2026』での出来事。脱いだ衣装がうまくケースに入らず、何度も戻ってやり直した男の子がいました。順位が決まっても最後まで全力で競技する姿は大変立派でした。でも、ゴールした後、涙が少しこぼれてしまいました。すると、先にゴールした子どもたちが、その姿を見て口々に「大丈夫だよ。」「大丈夫だよ。」とその子を励ましました。誰に言われたわけでもなく、自然に。



最後まであきらめずに挑戦する姿、友達を励ます姿、全力で応援する姿に胸が熱くなるとともに、子どもたちの健やかな成長を感じ、大変嬉しく思いました。

今年の運動会テーマである「みんな主役の運動会～全力笑顔でかけぬけろ!～」のとおり、子どもたちは一人ひとりが主役となり、それぞれの輝きを見せてくれました。全力で取り組んだ経験や達成感を、今後の学習や生活にも生かしてほしいと願っています。

最後になりますが、運動会の開催にあたり、準備や環境整備、当日の運営にご協力いただいた保護者の皆様に改めて感謝申し上げます。今年度よりPTAの体制が変わり、役員制ではなくボランティアとしてお手伝いいただくこととなりましたが、たくさんの保護者の皆様にお手伝いいただき、大変スムーズに運動会を実施することができました。改編初年度ということで、課題も出てくることが予想されますが、今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



新しい記録は出たかな？ ～新体力テスト

6月10日（水）全校縦割り班による新体力テストを実施しました。この日行った種目は、「反復横跳び」「立ち幅跳び」「長座体前屈」「上体起こし」の4種目です。他に「握力」「20mシャトルラン」「ソフトボール投げ」「50m走」がありますが、こちらは、各学年の体育の時間に実施しています。（学年によって実施種目数が異なります。）テストでは、種目担当の先生から説明を受けた後で測定を行います。上級生のリードのもとお互いに身体を支えたり、回数を数え合ったりしながら、自分の記録の更新を目指して、どの子もチーム内で真剣に取り組むことができました。新体力テストの結果を受け、本校児童の体力面での強みと課題を見極め、日常の体育指導の充実に努めます。



税金の意味や使われ方を学ぼう！ ～租税教室

6月12日（金）、深川税務署の方にご来校いただき、6年生を対象とした租税教室を実施しました。妹背牛町はもとより近隣市町の施設も、税金を活用して建設・運営されているものが多く、身近な生活と税金の関わりについて理解を深めるとともに、「税金がない世界を想定したアニメ」を視聴し、税金の必要性を考えました。最後は1億円（を模した偽物）を持ち上げ重さを体感するなど、6年生にとって貴重な経験となったようです。



不審者と出会ったら？ ～不審者避難訓練

6月15日（月）、避難訓練がありました。学校に不審者が入った想定での訓練です。不審者役の警察官が大声を出しながら校内を徘徊するという状況で、子ども達は物音一つ立てずに教室内で身を隠すことができ、その後、警察署の方の講評でお褒めの言葉をいただきました。不審者に存在を気づかせないことも大切なポイントですね。

その後、体育館にて実際に不審者に声をかけられたときの対応について学びました。大切なことは、「いかのおすし」を意識して、すぐに逃げること、大声で助けを求めることです。低・中・高学年それぞれの代表は、これら約束事を意識して、正しい避難行動をすることができました。「知らない人・不審な人と出会ったら」を意識できるよう、ご家庭でも話題としていただけるとありがたいです。

遠足に行ってきました!!

1・2年 深川広里ふれあいパーク



3・4年 雨竜メモリアルパーク



5・6年 秩父別ファミリースポーツセンター



6月19日（金）は、遠足を実施しました。一日を通して暑すぎず、寒すぎない天候の中、子ども達は快適に目的地まで歩くことができました。遠足終了後から夕方にかけて雷を伴った大雨が降りましたが、子ども達が活動する時間帯に影響することなく一安心です。

各学年、友達と楽しくお話ししながら、時には先生に励まされながら、目的地までの道のりを歩ききることができたようです。普段なかなか歩かない距離に苦戦した子もいたのではないのでしょうか。

目的地に到着した後は、敷地いっぱい走り回りたっぴりと遊ぶことができました。遠足前の計画通りみんなで遊ぶこと、ボール遊具で遊ぶこと、どちらもとても楽しそうでした。目的地で友達と一緒に食べるお弁当やおやつは格別だったことでしょう。

今回の遠足で、諦めずに歩き、力一杯遊んだ子ども達。きっと一人ひとりにとって、よい思い出になったのではないのでしょうか。

家庭学習強調週間がありました

6月11日（木）～17日（水）は、今年度最初の家庭学習強調週間がありました。実施にあたって、PTAからも呼びかけプリントが配られ、学校とご家庭が一緒になり取組を進めました。

子ども自ら目標シートに家庭学習の内容や目標時間（学年×10分+10分）、「テレビ・ゲーム等の視聴時間」を設定し、計画的に家庭学習を進めるとともに、期間終了後に振り返りを行いました。

目標時間を達成できたと回答した割合…70.8%

昨年度末の強調週間と比べると、回答割合は着実に増えており、子ども達の振り返りから、目標達成に向けて意識的に取り組んだ様子も伝わってきました。また、「自分が立てた目標通り取り組んだか。」との問いに、80.0%が「できた」と回答してくれました。漢字テストに合わせて復習をする子が特に多く、学校の授業や自分の苦手な内容を意識して学習内容を計画する姿が見られました。

第2回・第3回の夏休み・冬休み終了後も、自分で立てた学習計画にのっとり、自主的に家庭学習に取り組んでほしいものです。

メディアと接する目標の平均時間…86.8分

昨年度末と比べて平均時間はわずかに増えましたが、「自分で立てた目標を守れたか？」という問いには、72.3%の子が「守れた」と回答することができました。「目標を達成できたから、次回はもう少し設定時間を短くしたい。」という心強い声も・・・

期間中、保護者の方よりアドバイスや励ましの声かけをいただいたという声も聞こえてきます。お忙しい中、お力添えをいただき誠にありがとうございました。子ども達が達成感を実感できるよう、今後もお子さんへの声かけ・働きかけをお願い致します。

第1回いやなことアンケートの結果をお知らせします

本校では、「いじめはどの子にも、どの場面でも起こり得る」という危機意識をもち、全教職員で全校児童を見守りながら、組織的に対応していくことが重要であると考えています。そのため、日常的な見守りや指導を行うとともに教職員間で情報を共有し、いじめの早期発見・未然防止に努めています。また、全校児童を対象に「いやなことアンケート」調査を実施しています。このアンケートは年間3回実施しており、5月末には第1回として全学級を対象に実施し、いじめの兆候の有無について確認を行いました。以下にその結果をお知らせいたします。

※アンケート実施においては端末を用いた回答とし、個人の回答が特定されない措置を講じています。

1. あなたは、ことしの4月から今日まで、嫌な思いをしたことがありますか。
ある … 12% ない … 88%

2. どんなことをされましたか。すべてに○を付けてください。

冷やかしかからかい、悪口をいわれる	7.7%
仲間はすれや無視をされる	1.5%
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする	0%
ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	3.1%
お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする	0%
恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	1.5%
メールやSNS等で悪口を書かれたり、仲間はすれにされたりする	0%
自分の体のことについて恥ずかしいことを言われたり、体を触られたり、自分の体の恥ずかしい動画や写真を撮られたり見せられたりする	0%
その他（きつい言い方をされた、ちょっかいをかけられる等）	0%

「ない」と答え
た子は、4番に
進みます。

3. あなたは、今も嫌な思いをしていますか。
している … 7.7%（その後の指導・調査で現在は解決済み） していない … 4.6%

4. あなたは嫌な思いをした時、誰に相談しますか。（複数回答あり）

先生	70.8%	家族	94.4%	だれにも相談しない	1.5%
スクールカウンセラー	7.7%	電話相談	7.7%	その他（親戚など）	4.6%
友だち	58.5%	メールやSNSの相談窓口	6.2%		

5. あなたは、友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。
ある … 29.3% ない … 70.7%

6. 学校から「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」が配られていますが、そのカードを知っていますか。 知っている … 69.2% 知らない … 30.8%

7. あなたは、苦しんだり、悩んだりして心が傷つく「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか。 そう思う … 95.4% そう思わない … 1.5% よくわからない … 3.1%

8. あなたは、学校の「学校いじめ防止基本方針」の内容を知っていますか。
知っている … 96.9% 知らない … 3.1%

アンケート実施後、各学級において「教育相談」を行いました。これは、学級担任が一人ひとりの児童と面談し、アンケート結果を踏まえながら、日常の学校生活における悩みや困りごと、不安の有無について確認するとともに、相談や助言を行うことを目的としたものです。その後、校内いじめ対策委員会において、「教育相談」の内容をもとに、児童一人ひとりの状況を踏まえた対応について協議を行いました。今回の教育相談においては、深刻かつ重大な事態につながるいじめは確認されておりません。しかし、いじめを未然に防ぎ、早期に適切に把握・対応すること、また見逃しを限りなくゼロに近づけることを目指し、今後も全教職員が一人ひとりに寄り添った指導・支援に努め、すべての児童が安心して通える学校づくりを進めてまいります。本校のいじめに対する詳しい取組については、過日お知らせした「いじめ防止対策推進法に基づく本校の取組について」および「妹背牛小学校いじめ防止基本方針」をご参照ください。（いずれも妹背牛小学校ホームページに掲載しています。）

また、地域の皆様・保護者の皆様におかれましても、お子様の様子等で気になることがございましたら、遠慮なく学校までお知らせくださいますようお願いいたします。

[illegible]